

令和5年度
学校運営協議会委員評価



日南市立細田中学校

①経営ビジョン重点指導目標: **豊かな心の醸成**

4段階評価 4…達成 3…概ね達成 2…改善の余地あり 1…工夫・改善が必要

	目指す生徒や職員の姿	手立て	学校自己評価		学校運営協議会委員による評価	
			コメント(評価値は第2回の平均値)	評価	コメント	評価
1	基本的な生活習慣(あいさつや言葉遣い、時間を守る、服装・身なり、提出物忘れがないなど)が身に付いている。	・あいさつ、自力登校の励行 ・「自分で考え正しい判断をする」生徒の育成を目指した常時指導	<u>保護者3.5 生徒3.3</u> ・多くの生徒が自転車通学(15/19)をしており、自力登校への意識は高い。 ・自分から率先してあいさつをする生徒が多い。	3	○男の子の方があいさつの声が小さい。 ○あいさつはいつもとてもすばらしいと思う。 ○学校へ訪問すると、常にあいさつをしてくれる。先生方の指導のおかげです。 ○家庭での習慣が大事なのでしょうけど、学校でもしっかりと取り組んでください。	3.6
2	いじめや差別を許さない、優しさや思いやりの心が育っている。	・いのちの教育の充実(日南市レインボープラン、ピアカウンセリングなど) ・道徳の時間の充実 ・人権集会の実施	<u>保護者3.6 生徒3.9</u> ・生徒の自己評価の数値や、項目9の評価数値からもわかるように、子どもたちに、周囲を大切にすることが育ってきていると感じる。	4	○少人数だからではない仲の良さがうかがえる。 ○いじめ、差別があるという話は聞こえてこないし、思いやりのある子ども達だと見て取れる。 ○いじめが無く優しさがあり純粋なところが、高校に入ったら戸惑うのではないか。 ○道徳教育は学校教育の中で一番大事な時期だと思います。子どもたちの生涯の土台を造るべく「人格の育成」に力を注いでほしい。	4
3	授業や生徒会活動、学校行事等を通じて、自ら考え、判断し、行動できるようになってきている。	・生徒会活動での発表体験など、自分の考えを表現する場の設定 ・すべての教育活動において「自主性」を大切にし、育む指導	<u>保護者3.8 生徒3.7</u> ・生徒が行事や学校生活の中で活躍できる場が多く、子どもたちも「自主性」を意識して行動できるようになってきている。	4	○学校行事が子ども主導に、少しずつ変化しているようだ。 ○学校行事への取り組みはいつも一生懸命ですばらしい。 ○皆で力を合わせ、積極的である。 ○自主的に勉強し主体的に問題に取り組んでほしい。子どもに自主性と主体性を育てていただきたい。	4
4	読書をしたり、新聞を読んだりして、日常的にまとまった量の文章にふれ、考えを深めている。	・学校図書司書との連携による行事の実施(ビブリオバトル、読み聞かせなど) ・朝読書の時間の確保 ・国語科での新聞を活用した指導	<u>保護者2.6 生徒3.1</u> ・評価数値はやや低いですが、図書司書や国語科を中心に読書指導等が実践されているので、個人差を埋め、更なる読書習慣の確立を目指し、継続して取り組んでいく。	2	○新書の提示は見やすいが、室内が少し暗いかな。→規準には適合 ○読書の時間の取り方を工夫した方が良いのでは。 ○多感な中学時代こそ、心に響くいい本にであってほしい。	2.2

【今後の課題と改善策】 読書に親しむ取組をさらに推進する。さらに、読書や新聞などに触れ、考えを深める機会を創出する。具体的には、新聞記事の書き方や内容、文章を読みやすくする工夫について学ぶ場面を設定するなどして、教科指導や学校行事等で文章を書いたり、読み取ったりする力を身に付けさせるための手立てを講じる。

総合評価

3

②経営ビジョン重点指導目標: **学力の向上**

4段階評価 4…達成 3…概ね達成 2…改善の余地あり 1…工夫・改善が必要

	目指す生徒や職員の姿	手立て	自己評価		学校運営協議会委員による評価	
			コメント(評価値は第2回の平均値)	評価	コメント	評価
5	積極的に学習に取り組んでおり、学校の授業をよく理解している。	・すべての職員が公開授業を行い、「ひなたの学び」の実現に向けた具体的実践を重ねている。	<u>保護者3.0 生徒3.4</u> ・生徒の授業態度は極めて良好である。授業での学習内容を定着させるために、学びの見届け、学びの確認を計画的に実施していく。	3	○授業態度が良好なのはよくわかります。答えの出し方の導きが難しいのか? ○授業態度はいつ見ても良好だと思う。 ○ある特定の生徒の発言が主体となっていて、発言しない、できない生徒をどうするか。 ○全国学力学習調査、県の学習状況調査などの平均正答率はどのようのでしょうか。	3
6	授業などの教育活動により、自分の思いや考えを表現できるようになってきている。(コミュニケーション能力の育成)	・生徒会活動での発表体験など、自分の考えを表現する場の設定(3に同じ)	<u>保護者3.3 生徒3.4</u> ・自分の気持ちや考えを言葉にして表現することを苦手としている生徒もまだ多いが、様々な体験を経て、個人個人は確実に成長してきている。	3	○公共の場での発表を見ていると、年々良くなっているように見える。 ○温かく見守っていきたい。 ○落ちこぼれない教育を目指してほしい。	3.2
7	進学先や将来の職業などに自分の考えをもっている。	・職場体験学習の実施 ・地域人材を活用した職業講話の実施(細田中ほんもの講座)	<u>保護者3.3 生徒3.2</u> ・中学校3年間を通してキャリア発達に関わる能力を育成していくために、生徒が問いをもち、深く考えるような場の設定を今後も行っていく。	2	○細田中ほんもの講座の継続をし、生徒の講師選定まで決められれば。 ○細田中ほんもの講座の回を重ねていけば評価も上がると思う。 ○先生以外の大人の話聞くのは良い。 ○職業講話は実体験を知るとても良い機会になる。コンピュータ化の時代「働く」という意義を考える一歩になると思う。 ○自分で進路を決めていくというのは、子どもにとっても親にとっても悩ましい問題でしょう。	2.8
8	学校は、個に応じた指導を行い学力を身に付けさせている。	・すべての職員が公開授業を行い、「ひなたの学び」の実現に向けた具体的実践を重ねている。(5に同じ)	<u>保護者3.5 生徒3.9</u> ・少人数の強みを生かし、職員が生徒一人一人の課題を把握し、きめ細やかな指導を重ねることによって、今後も学力の向上を目指していく。	3	○少人数の生徒の強みを生かしてほしい。 ○少人数教室なので個別指導もできているですね。 ○少人数指導に魅力を感じている小学生がいるようである。	3.2

【今後の課題と改善策】「ほんもの講座」を持続可能とするためのシステムづくりと内容及び生徒への還元方法を考える。キャリア教育の視点をもって何のために学ぶかという問いを継続的に考えていく流れを構築する。具体的には、生徒や保護者のニーズを学校からのアンケートで、地域の方のニーズを学校運営協議会委員からの情報でそれぞれ集約し、講師選定や内容に生かしていく。

総合評価

3

③経営ビジョン重点指導目標: **信頼される学校づくり**

4段階評価 4…達成 3…概ね達成 2…改善の余地あり 1…工夫・改善が必要

	目指す生徒や職員の姿	手立て	自己評価		学校運営協議会委員による評価	
			コメント (評価値は第2回の平均値)	評価	コメント	評価
9	いやがらせやいじめにあうことなく、楽しく学校に通っている。	・生徒指導面での職員間の定期的な情報共有と対応についての協議 ・学校生活アンケートの定期的実施	<u>保護者3.8 生徒3.9</u> ・学校が生徒にとって安心安全な場所であることをすべての教育活動の基本におき、今後も全職員で一貫した生徒指導を行っていく。	4	○長期欠席がないことで、子どもたちの仲の良さがわかります。 ○子ども達はいつも楽しく学校生活を送っていると思う。 ○生徒にとって安心安全で「生徒の為に」生徒指導している姿に感謝。 ○情報共有と対応、是非継続していきたい。 ○いじめはいつでもどこでもあり得て永遠の課題。常にアンテナを高くして見守ってください。	4
10	学校は、地域の教材を積極的に取り入れ、生徒が感動や気づきを得ることができるような行事や教育活動の工夫をしている。	・地域学校協働活動推進員との連携による、地域人材を活用した行事の実施 ・地域団体との連携による行事の実施、情報共有	<u>保護者3.7 生徒3.9</u> ・体育大会での地域団技や環境教育、調理体験、平和学習など、地域団体等との連携により、生徒が答えを創り出すような場面を多数設定できた。	4	○地域団体等とのふれあい、接触による活動の拡大ができれば。 ○今後も地域との交流が深まるようにしていきたい。 ○これからもますます交流してほしい。 ○体育大会での地域との連携を取り入れたことにより、地域住民と生徒の間に相互の関心を得ることができたと思う。 ○地域を巻き込んでください。一緒に盛り上がっていきましょう。	4
11	学校は、一人一人の子どもを大切にし、保護者や地域に対しても誠意ある対応をしている。	・家庭や地域との連携による指導の充実、信頼される学校づくりを、本年度の重点指導目標に設定	<u>保護者3.9 生徒3.9</u> ・保護者、生徒ともに高い評価をいただき、「信頼される学校づくり」に向けた取組を評価していただいているものと捉えたい。	4	○生徒数の少なさのため、学校に関わる大人が少なくなり、地域内の人への接し方も考え直さないと。(11と12) ○先生方の目標が達成されたのだと思う。 ○「一人一人の子どもを大切に…」少人数教室なら期待できます。	3.8
12	学校は、学級通信、学校だより、保健だより、ホームページなどで、情報(教育活動や生徒の活動)を積極的に発信している。	・各種たよりの定期的発行、ホームページの更新 ・日南市秘書広報課を通しての報道機関の情報提供	<u>保護者3.8 生徒3.9</u> ・各学級からの通信、学校だより等が定期的に発行されており、ホームページの更新も可能な限り最新の情報を掲載するよう努めている。	4	○各種たより以外にも学校にも多く工夫を凝らした掲示物がある。 ○学校だより毎月ありがとうございます。写真をもっと拡大をお願いします。文章を読む前に写真に興味があるようです。→情報量と写真のバランスを考えていく。	3.8

【今後の課題と改善策】信頼される学校作りを目指して、情報の発信を中心に、学校の見える化をさらに進める。また、学校に関わる地域の人材を発掘し、地域とともにある学校作りを推進する。具体的には、体育大会等への参加について、消防団など地域に根付く組織に関わりを依頼し、持続可能な取組ととなるようにする。

総合評価

3.9

④経営ビジョン重点指導目標: **健康・安全教育の推進** 4段階評価 4…達成 3…概ね達成 2…改善の余地あり 1…工夫・改善が必要

	目指す生徒や職員の姿	手立てや具体的取組例	自己評価		学校運営協議会委員による評価	
			コメント(評価値は第2回の平均値)	評価	コメント	評価
13	睡眠や食事(早寝・早起き・朝ご飯の習慣など)をしっかりと、食生活や生活習慣に気を付けている。	・「いのちの教育」の実施 ・養護教諭による歯磨き指導 ・栄養教諭による「食に関する指導」	<u>保護者3.5 生徒3.5</u> ・外部関係機関や団体などと連携した食に関する指導や、学校独自の保健指導により、健康な生活に対する意識が高まった。	3	○弁当を自分で作るための指導もされているようで、なおの意識の高まりを。 ○今後も、食生活や生活習慣に気を付けて見守ってほしい。 ○まずは家庭での習慣の問題なのですね。	3
14	日頃から体育の授業など、積極的に体力の向上に取り組んでいる。(部活動、自力登校ほか)	・自力登校の励行 ・生徒発案による「体力の向上につながる運動」の実施	<u>保護者3.6 生徒3.6</u> ・保健体育の授業や学校行事をとおして、生涯学習につながる「運動の楽しさ」を学ぶ指導が充実し、運動能力が高まった。	4	○自力登校に関しては、細田中学校職員の方の見守りの姿をよく見かける。 ○「楽しく遊びながら運動する」ような取組を考えください。	3.8
15	交通ルールやマナーを守り、災害・避難時などに危機回避の考え方を身に付けている。	・交通安全教室の実施 ・生徒指導だよりによる「安心安全な通学」に向けての情報発信	<u>保護者3.7 生徒3.6</u> ・年度当初に交通安全教室を実施し、安全な自転車運転について指導の場をもった。 ・生徒指導だよりにて「危険予知」について話題にするなど、情報発信に努めている。	4	○自転車通学のマナーの良さは日南でもトップだと思う。 ○地域と一緒に防災の勉強や訓練ができると良い。(16も同じ) ○安全に関して大変気を配られている。 ○安全な自転車通学のために通学路の邪魔な電柱を移動するように九州電力に手配したところです。	4
16	避難訓練などにより、防災に対する、生徒や保護者の意識の高揚に努めている。	・避難訓練の実施と内容の工夫 ・引き渡し訓練の実施や訓練情報の発信	<u>保護者3.7 生徒3.9</u> ・年度当初に「サバイバルウィーク」を設定し、避難経路や避難時の行動マニュアルなどを確認し、防災への意識を高め、非常時に生徒が主体的に行動するよう指導した。	4	○今年の地震で怖さが一段と身近になり、主体的な行動の取り方のなおの指導を。 ○避難場所は、学校から最短距離にある山の中腹が良いと思う。→日南市ハザードマップから、浸水の状況、河川の位置等を鑑み、津波の避難場所が北校舎の2階に変更した。	4

【今後の課題と改善策】

コロナ禍になるまで実施した地域と一体となった防災訓練の可能性を探る。個々の生徒に対して、あらゆる方向からたくましく生きる力を身に付けさせるような指導を継続するとともに保護者への啓発や見届けを啓発する。

総合評価

3.5